

幹部会・審議会資料のペーパーレス化について

1 趣 旨

脱炭素型社会の実現に向けて、社会全体で省資源・省エネルギーの推進やCO₂排出抑制の機運が高まっており、行政においても、これまで以上に環境等に配慮した持続可能で効率的な行政運営の確立が求められている。

本市においては、これまでも政策調整会議等の庁内会議に加えて、今年度から市議会での議案等のペーパーレス化を導入しており、こうした取り組みを職員の意識改革も図りながら広く波及させ、紙ごみ排出の抑制や業務の効率化を推進していくため、市政運営に係る重要事項を審議する「幹部会」をはじめとする会議について、会議資料のペーパーレス化を実施するものである。

2 対象会議

出席者が限定的であり、開催頻度が高い「庁議室で行う庁内会議^{*1}」として、次に掲げる会議について、資料のペーパーレス化を導入する。

- ・庁議室で行う庁内会議^{*1}…市長、副市長、教育長、部長職で構成し、庁議室で行う会議を指す。

【対象会議一覧】

会議名称	開催時期	担当課	紙資料枚数
幹部会	毎週月曜日	秘書課	約 13,000 枚
指名審査会	毎週月曜日	検査管財課	約 7,000 枚
不動産審議会	毎週月曜日	用地課	約 3,000 枚
施設使用料減免審査会	随 時	財政課	約 200 枚
公用車事故対策協議会	随 時	検査管財課	約 400 枚
紙媒体資料合計			約 23,600 枚 (約 123kg ^{*2})

- ・紙資料重量 123 kg^{*2}は、総枚数のうち A4 サイズが占める割合を 70%、A3 サイズを 30%で算出

3 期待する効果

(1) 紙ごみの抑制

個人保有の紙媒体の会議資料の抑制により、対象会議全体で年間約 23,600 枚 (約 123 kg) 分の紙ごみの抑制が期待できる。

(2) 業務効率の向上

紙媒体資料の抑制及びメール配信等により、各部等における会議内容の円滑な情報共有等が期待できる。

また、議題担当課及び会議事務局が行っている丁合や、差し替え・机上配布などの作業時間の削減が期待できる。

4 開始時期等

令和3年（2021年）10月11日（月）開催の会議から運用を開始する。

また、ペーパーレス化の導入後、状況を見てWeb会議による会議運営についても運用を開始する。

5 備考

今回、会議資料のペーパーレス化を実施する会議のほか、庁議室で開催する他の庁内会議についても積極的に導入を推進していく。

[参考：庁議室で開催される主な会議]

会議名称	開催時期	担当課	紙資料枚数
契約審査会 ^{※3}	随時	検査管財課	0枚
防災対策会議	年数回	防災危機管理課	約31,500枚
男女共同参画推進本部会議	年2回程度	女性・子ども課	約340枚
新型インフルエンザ等対策本部会議	随時	健康推進課	直近で実績なし
新型コロナウイルス感染対策本部会議	随時	健康推進課	7,000枚
総合計画策定会議	随時	企画政策課	約80枚
行政改革推進本部会議	年3回	企画政策課	約150枚
まち・ひと・しごと創生推進本部会議	年1回	企画政策課	約80枚
公共施設マネジメント推進本部会議	随時	公共施設マネジメント室	約100枚
ICT推進本部会議	年3回程度	デジタル推進課	約1,550枚
環境保全・省エネルギー推進委員会	随時	生活環境課	約2,100枚
ごみ対策本部会議	随時	清掃センター	直近で実績なし
政策推進会議	年2回	企画政策課	約1,300枚
予算査定（市長査定）	随時	財政課	約5,800枚
紙媒体資料合計			約50,000枚 (約260kg ^{※3})

・契約審査会^{※3}はすでに会議資料のペーパーレス化を導入済み

・紙資料重量260kg^{※4}は、総枚数のうちA4サイズが占める割合を70%、A3サイズを30%で算出